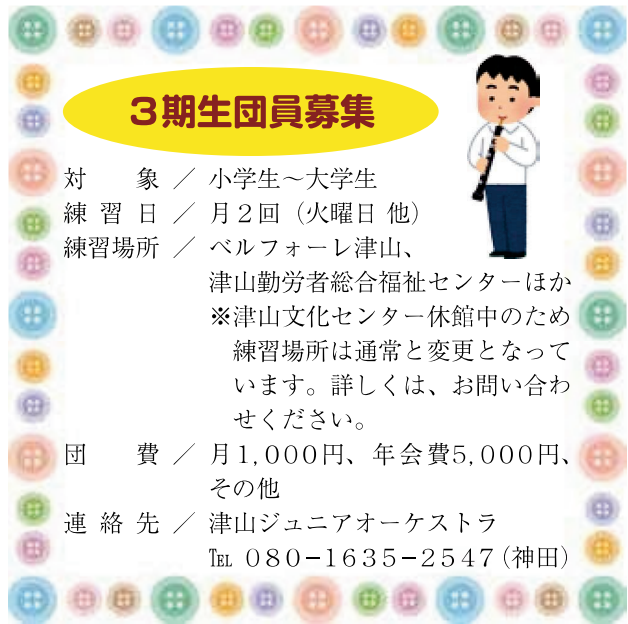


津山ジュニアオーケストラ
第1回定期演奏会

● 3月30日(土) 18:00開場、18:30開演
場 所：音楽文化ホール・ベルフォーレ津山
入場料：500円 ※全席自由
ルイガド：ベルフォーレ津山(0868-31-2525)
プログラム：ベートーヴェン「エグモント」序曲 作品84
ベートーヴェン「エリーゼのために」
ディズニー曲より「星に願いを」
「It's a Small World」
「ミッキーマウス・マーチ」
指揮：ギオルギ・バブアゼ、井澤 廉
ピアノ：川嶋 絢、安藤 穂衣
オーケストラ：津山ジュニアオーケストラ
【主催】津山ジュニアオーケストラ
【共催】(公財)津山文化振興財団
問 い：TEL 080-1635-2547(神田)



3期生団員募集

対 象 / 小学生～大学生
練 習 日 / 月2回(火曜日 他)
練習場所 / ベルフォーレ津山、
津山勤労者総合福祉センターほか
※津山文化センター休館中のため
練習場所は通常と変更となっ
ています。詳しくは、お問い合わせ
ください。
団 費 / 月1,000円、年会費5,000円、
その他
連絡先 / 津山ジュニアオーケストラ
TEL 080-1635-2547(神田)

主催事業

情熱シリーズ第2弾 情熱のシャンソン ～ 愛の歌

3月22日(金) 18:15～19:00 ディナーバイキング
▶詳しくは、P.3) 19:00～ シャンソンショー開演

チケット好評発売中!
定員となり次第、締め切りとなります
のでお早めにお買い求めください!!

出演者のヤスコ Wildさんにインタビュー!!



ヤスコ Wild(プロフィール)

シャンソン歌手。NPO法人関西シャンソン協会理事長。シャンソン界では、「歌う詩人」として知られる。1985年、「三文オペラ」のソングを全訳。1989年より、パリ、ラパン・アジル、ル・コネッターブル等に出演。日常はコンサート活動の他、作詞、作曲、訳詞、掌編小説など制作。コンサートでは、企画、校正、舞台監督などもこなすマルチな活動を続けている。著作。エッセー集「ケセラセラ」詩集「空の色」ビレッジプレス社より。CDアルバム「三文オペラ」、「詩と音楽」、「Wild Songs」など。

■シャンソンはどういった音楽ですか?

シャンソンはフランスの大衆的な歌ですが、日本語で歌われる場合も多くありますので、私たち日本人にもとても親しみやすい音楽のジャンルとして浸透しています。シャンソンは「三分間のドラマ」ともいわれ、お芝居のように物語が繰り広げられたりします。恋が生まれ、二人は幸せに包まれ、やがて別れがやってくるというようなストーリー性があります。また、詩人たちの詩を読んでいるような、文学的なシャンソンもあります。愛について、人生について考えさせられるようなテーマの曲もあります。反面、大人の恋をコミカルに描いたような楽しい唄もあります。戦前より、淡谷のり子さん、越路吹雪さん、岸洋子さん、加藤登紀子さん、美輪明宏さんなどの歌で親しまれてきていますが、日本の歌のように自然に私たちの生活に溶け込んでいます。最近では、シャンソン教室なども各地で開かれ、歌って楽しむ方も増えてきており、シャンソンコンサートやコンクールも頻りに開催されるようになってきました。以前は、聴いて楽しむ音楽でしたが、最近では自分たちでコンサートを企画したりとか、ご自身の日本語の詩でシャンソンを歌われる方も増えてきています。

■シャンソンの魅力とは?!

シャンソンが主に取り上げる内容は、日常の生活や出来事から成り立っています。人が生まれ、育っていき、恋をして、あるいは恋を失い、愛する人と結ばれ、日々の生活の幸せ、あるいは苦

しみ、そして齢を重ね、人生の最期を迎える、それらのすべてが思い出の中で生き続ける、など、等身大の自然な人生模様が、色々な歌の中で繰り広げられます。歌う人、聴く人は自分自身の人生を愛をシャンソンに重ねることが出来ます。

■今回のシャンソンショーの見どころ、聴きどころを教えてください!

当日歌わせていただく3人は、まったく別の個性を持って日頃活躍しております。伊藤ナオミさんは、シャンソンの文化を定着させるため、大阪・豊中に常に音楽を提供するためのライヴハウス「アプローズ」を主宰しています。彼女は、先ごろ94歳でなくなりましたシャンソンの大御所シャルル・アズナヴールの作品や最近のフランスでのヒット曲などシャンソン通の方にもお楽しみいただける曲を歌ってまいります。また、フランス、アメリカなどのステージを数多く踏んできた河野洋一(かわの)さんには「マイ・ウェイ」を原曲の形でフランス語で披露していただきます。ヤスコ Wild(ワイルド)は皆さまご存知のシャンソンのスタンダードナンバー「枯葉」、「愛の讃歌」などを日本語とフランス語で歌わせていただこうと思っております。このコンサートに来てくださった方々には、ふと立ち止まって、ご自身の歩んできた道に思いを寄せ、これからの穏やかに過ぎてゆくであろう幸せな行く末に思いを巡らせて至福のひと時をお過ごしただければ幸いです。